

夏休みだよ♪

エコライフバケーション2015報告書

～みんなで地球環境を考えた夏休みを過ごし、二酸化炭素をへらしました～

エコライフをつづけよう!



慈林小4年



前川小6年

使いすぎやいじり
したので注意をした!!

参加者 4,145人



舟戸小4年

これから
がんばるぞ!

82%のお友だちがこれからも続けたいと思っています。

夏休み中に
減らせた

二酸化炭素の総量

50,048,991g

約 50t

7十の木1,668,300本分

※樹齢(しゅれい)100年木、
1ha(ヘクタール)あたり500本の
ブナの森林の場合



ワークシート

～ご協力ありがとうございました～

エコライフバケーションへのご参加、どうもありがとうございました。

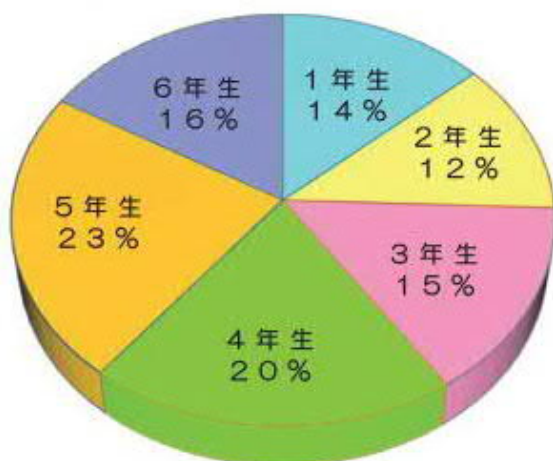
ワークシートからは、工夫をしながら、家族で協力しながら、一生懸命に取り組んでいる様子が伝わってきました。続けたことで、「習慣になったよ!」というコメントもたくさんありました。皆さんのコメントを読んでいて、「ハチドリ」のお話を思い出しました。

“燃えている森を見て、周りの生きものがどんどん逃げ出していく中、1滴ずつくちばしで水を森に運ぶハチドリ。そんなことをして何になるんだという周りの動物たちに、ハチドリは「私は、私にできることをしているだけ」と答えます。”

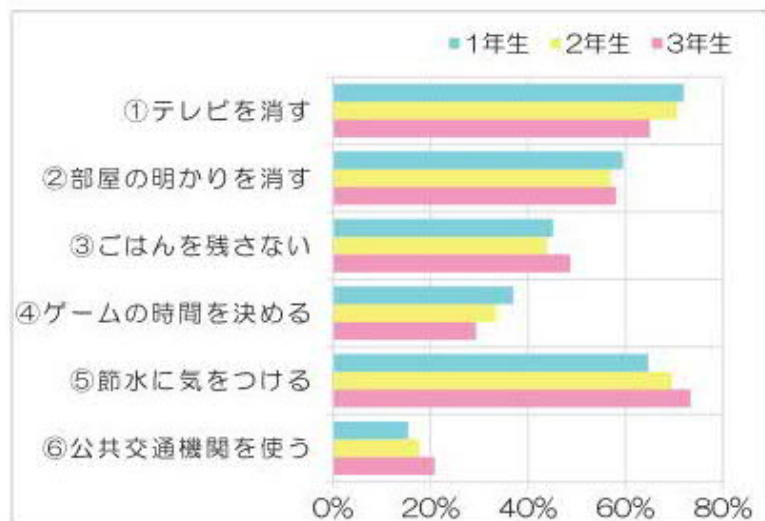


温室効果ガス削減の取り組みも同じことが言えるのではないかと思います。1人1人ができることをしていくことの大切さ、みんなが協力すれば大きな力になるということを、この取り組みを通して感じてもらえたら嬉しいです。

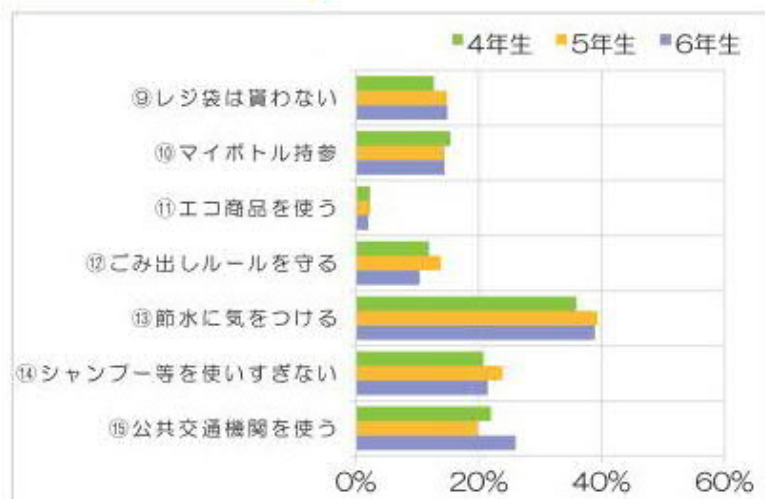
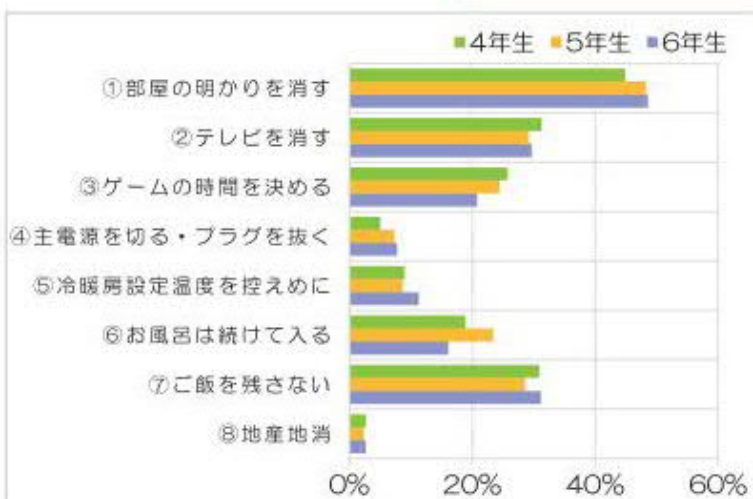
参加者の学年 内訳



低学年(1～3年生)選択項目 内訳



高学年(4～6年生)選択項目 内訳



エコライフパッケージについて

エコライフパッケージとは、チャレンジする3つのエコライフ項目を選び、夏休み期間中にエコライフを続けてもらう取り組みです。エコライフDAYの夏休みバージョンとして、今年度から小学生を対象に実施しています。

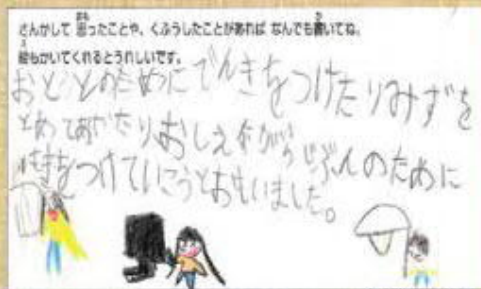
今年度は、ワークシート（低学年用と高学年用の2種類を用意）と保護者用参考資料を申込みのあった23校8,987人に配布し、取り組んでいただきました。また、川口銀座商店街「樹モール」内の燦プラザにて、夏休みエコ自由研究相談コーナーをオープンするなど、自由研究のサポートも実施しました。さらに、夏休み期間中の電気とガスの使用量を送ってくれた人には、抽選でプレゼントをお送りしました。



～ 参加してくれたお友だちのコメントや絵・メッセージ ～

～ おともだちのコメント ～

- ・おとうさんやおかあさんに、いわれるまえにでんきやテレビをけせるようにしたい。(新郷東小1年)
- ・へやの電気をけしわすれることがおおかったので、気をつけたいと思う。おべんとうは1回ものこさなかった。(芝樋ノ爪小4年)
- ・前に白くまが地球からどんどんいなくなっていくのを番組でみたことがあります。その番組を見てから個人的にエコライフをしています。今回の取り組みでもエコライフをたくさんできました。これからも白くまをたくさんすくいたいです。(上青木南小5年)
- ・私達の小さな出来事がこれからの地球の生活に関わってきて、その上、みんなが幸せになるためにも関わってくるので、やはり一人一人がエコライフをしていかなければいけません。なので、これからもエコライフ、続けたいと思います!!(青木北小5年)



根岸小1年



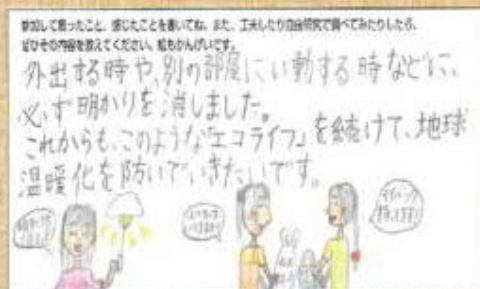
新郷東小1年



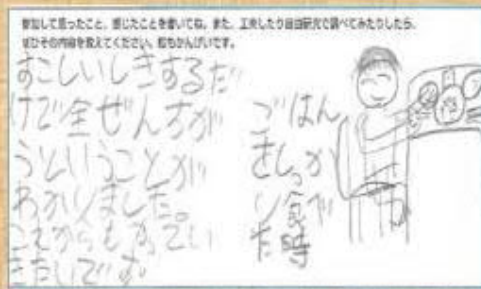
慈林小3年



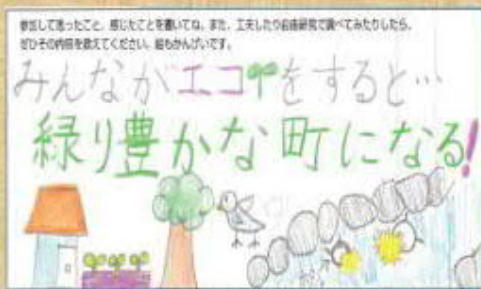
十二月田小4年



中居小4年



芝樋ノ爪小4年



戸塚南小5年



前川小5年



舟戸小6年

～ 保護者の皆様からの感想 ～

- ・6才の子が自分でできる範囲で環境保護につながることを知ってもらえてよかったと思う。これからも続けていければ良いと思う。(慈林小)
- ・環境に良いことが、家庭での節約とつながっていたりすることにも気づくことができ、身近なことが、家計も助けて、地球も助けているんだ・・・と思うと、子どもたちの意欲が違うような気がしました。(前川小)
- ・わが家に合った方法で、「豊か」「便利」に慣れすぎず、「ほどほど」に満足できる家族でいたいです。(木曾呂小)
- ・エコライフのひまわりを何にするか決める時に、子どもが自分で守れそうな事を自分で考え選んでいました。「自分にできる事を毎日、続ける」。その気持ちが環境を守っていく、大切な気持ちなんだなぁと改めて私も思いました。(十二月田小)
- ・子どもがエコに関するチャレンジをすると、子ども自身の意識改革の高さに驚きます。大人はどうしても日常生活の生活習慣を見直すのはつい大変だからと長続きしにくいのですが、子どもの声かけは家族みんなに浸透し、目に見えてかわることができました。(慈林小)
- ・今ある生活の中で、楽しく無駄をなくす、何かを買うときには家にあるもので代用できないかももう一度考える、などを心がけたいです。(上青木南小)

【テレビ・ゲーム】



舟戸小5年

- ・タイマーを使用し、決めた時間をオーバーしないようにしています。(神根小)
- ・我が家は、ゲーム1人30分ルールです。(慈林小)
- ・TVやゲームから気持ちを遠ざけ、本を読むようにさせました。夏休みの宿題に「読書5冊」があったので、ちょうど良かったです。(中居小)
- ・食事など、家族での会話を楽しむ時は、必ずテレビを消しています。子どもたちも必要以上にテレビをつけたりせず、見ない時は自分で消す習慣が出来ているように思います。(慈林小)

【エアコン】



前川東小6年

- ・外出から帰った時などは、熱気のもった部屋いきなり冷房をつけるのではなく、窓を一度開けて風を入れてからつける。(安行小)
- ・犬がとても暑がるので、凍らせたペットボトルを犬小屋の中に入れて、少しでも涼しくなるようにしていました。(安行東小)
- ・外の気温と室温が5度以上の差にならないようにしている。(前川東小)
- ・南側の日差しが強い所に、大きなシーツを干したりして、日よけにしています。(前川小)

【部屋の明かり】



中居小4年

- ・電気スイッチのところに「電気をけそう！」というPOPをつけました。(舟戸小)
- ・部屋を出たら1回後ろを振り返ることを習慣にして電気のつけっぱなしを減らしました。(舟戸小)

【水】



慈林小5年

- ・お風呂のお湯を無駄にしないようにアラームをかけるなど工夫しています。(舟戸小)
- ・シャワーヘッドを節水タイプへ付け替えました。(上青木南小)

【ごみ】



根岸小1年

- ・コーヒー豆のカスを消臭剤として再利用する。(中居小)
- ・物を買う前に、本当に必要なものが立ち止まって考え、必要のないものは極力買わないようにしています。(神根小)

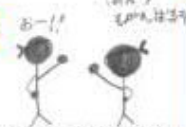
【食べ残し】



木曾呂小5年

- ・ごはんを残した人は、おやつ、アイスなどをなしにしています。そうすると、がんばって一生懸命食べてくれます。(前川東小)

【家族の協力・声かけの工夫】



戸塚南小4年

- ・長男が電気係で、小さいつけっぱなしの電気があると注意されます。(新郷東小)
- ・気が付いた時は、なんとなく誘導して気づかせるようにした。「あーなんか部屋あかるすぎるよね〜」。(新郷東小)

多くの学校の皆様に参加していただきました

青木北小学校、安行小学校、安行東小学校、飯仲小学校、上青木南小学校、神根小学校、神根東小学校、木曾呂小学校、差間小学校、芝樋ノ爪小学校、慈林小学校、十二月田小学校、新郷東小学校、戸塚東小学校、戸塚南小学校、中居小学校、仲町小学校、根岸小学校、東本郷小学校、舟戸小学校、前川小学校、前川東小学校、南鳩ヶ谷小学校 (50音順)

たくさんコメントやイラスト、ありがとうございました！！



主催・発行 川口市地球高温化防止活動推進センター (認定 NPO 法人 川口市民環境会議)
〒332-0001 川口市朝日 4-21-33 朝日環境センター・リサイクルプラザ 4 階
TEL048-222-9050 FAX048-222-9051
<http://www.ecolife-kawaguchi.org>

協賛 株式会社 エーワークス A-WORKS

この報告書は、平成27年度環境省「地域における地球温暖化防止活動促進事業」により作成しました。

